

宜野湾警察署協議会 議事概要

開催年月日 令和元年6月28日（金）16：30～18：00

開催場所 宜野湾警察署

出席者	協議会委員 (9名)	宮城 富夫、森根 清昭、知念 良和、大城 ちえ子、比嘉 美代子、與那嶺 務、川満 直美、仲村 淳、名城 克巳
	警察署 (13名)	署長、副署長、刑事官、各課長等

議事概要

- 1 会長挨拶
- 2 署長挨拶
- 3 自己紹介
- 4 管内治安情勢等
 - (1) 管内の犯罪発生状況と抑止対策について
 - (2) 少年非行補導の実態について
 - (3) 交通事故発生状況と取締等安全対策について
- 5 協議事項
 - (1) 交通事故抑止対策について
委員： 中城村内の交通事故の発生状況について伺いたい。
警察： 交通事故のほとんどが国道329号線で発生しており、事故の態様については、直進車両と右折車両による交通事故が多い。
委員： 中城村消防学校入り口交差点の県道側の信号機を黄色点滅に、消防学校に通ずる道路の信号機を赤色点滅に、それぞれ切り替えたことによって渋滞が解消された。しかし、黄色点滅により徐行すべき車両が、減速しないまま交差点に進入するため、赤色点滅側の車両が交差点から出ずらくなったり、危うく事故が発生することもあったようである。道路面や側道に、注意を喚起するための「徐行」の看板等を設置することはできないか。
警察： 道路状況を確認して、管理者通報するなどの対応を行いたい。
委員： 中城村にあるサンエー付近の歩道に、ガードレールを設置したお陰で、歩行者が安全に通れるようになった。
委員： 交通死亡事故ゼロ一年を達成することもできた。
引き続き、交通事故抑止のため様々な取組みを行って欲しい。
また、自動車教習場を活用した取組みも行っていただきたい。
委員： 国道58号線の北上車線の大謝名から伊佐までの間が新たに夕方のバスレーンが規制されたことで、国道の交通渋滞を避けて大山集落内の道路を通行する車両が多くなった。
それに伴い、速度抑制対策や一時停止等の表示を実施してもらったが、一部のドライバーは、一時停止を守らず、減速せずに進入するので交通違反取締りをお願いしたい。
特に、大山旧公民館先にある一時停止を守らないドライバーが

議事概要

多く、その一帯は通学路にもなっているので、早急な対応をお願いしたい。

警察：早急に現場確認し、取締り等の対策を講じたい。

(2) 大学生スクールサポーターによる活動等について

委員：大学生スクールサポーターの活動内容と警察OBの方の活動内容について教えてもらいたい。

警察：大学生スクールサポーターは、管内の中学校へ直接出向き、生徒の学習支援を行っている。

警察OBの支援員（2名）については、嘉数中学校や普天間中学校、真志喜中学校で生徒指導や校区内の巡回等を行っており、任期は1年で更新も可能となっている。

(3) 暴力団関係者等に関する情報提供について

委員：近々、普天間商店街27店舗で通り会を発足する予定であるが、経営者の中には、初見の方もいるので、その人が暴力団関係者でないか、また、その店が関連店舗ではないか心配である。警察からその旨の情報を提供してもらうことはできないか。

警察：情報提供については、その時々状況に応じて対応したい。

(4) 交通渋滞緩和対策について

委員：県道34号線、真栄原から大謝名の間は、慢性的に渋滞となっており、渋滞が原因で、路線バスに乗車していた高齢者が失禁したとの話もある。

このような現状を改善すべく、現在、自治体を中心となって県に渋滞緩和対策について要請する予定である。

(5) 若年者の薬物乱用防止対策について

委員：最近、新聞で県内の高校生が、大麻の所持や使用により検挙されたという報道があった。警察は若年者に対する薬物乱用防止対策について、どのような取り組みを行っているのか。

警察：FMラジオを活用した放送や管内の中高校生を対象とした薬物乱用防止教室の開催、注意喚起チラシ配布等を実施している。

委員：大麻等の薬物は簡単に手に入るのか。

警察：インターネットやSNS等を利用して入手しているケースが多く、今回、検挙された高校生もネット操作に精通していたものと思われる。

委員：薬物の実物または見本、写真等があれば、薬物乱用防止教室等で活用してはどうか。

警察：実際に、薬物の見本や写真、パンフレット等があるので活用している。今後も積極的に活用していきたい。

6 会長総括

警察署協議会委員は、地域住民からの意見要望を警察に提言すると共に、警察の活動を地域住民に伝達することができることから、委員の皆様には、今後とも積極的に地域の方の聴取に励んでいただき、活発な署協議会となるようご協力をお願いしたい。

7 署長総括

委員の皆様は積極的な意見、提言に対し、感謝申し上る。

意見要望等への対応については、すぐに対応できるものと検討を要するものがあるが、その結果については次の協議会で回答したい。

今後とも、積極的に地域の意見を聴取していただき、提言されることをお願いしたい。

以 上